

平成29年電気学会全国大会開催のご案内

開催期日 平成29年3月15日(水)午前～17日(金)午後の3日間

開催会場 富山大学 五福キャンパス(富山市五福3190)
<https://www.u-toyama.ac.jp/access/gofuku/index.html>

開催内容 一般講演・シンポジウム・附設展示会・企業セッション, 特別講演(3/16), 平成28年電気学会優秀論文発表賞, 第10回電気技術の顕彰制度「でんきの礎」授与式(3/16), 懇親会(3/16), 技術見学会などを予定

講演者参加費

下記の参加費には, 掲載料, 一般・シンポジウム講演の全論文収録DVD-ROM1枚がセットされます。

	1頁もの原稿	2頁もの原稿
正員参加費	10,000円	11,000円
准員参加費	7,000円	8,000円
学生員参加費	6,000円	7,000円
会員外参加費	20,000円	22,000円
会員外学生参加費	12,000円	14,000円
シンポジウム参加費*	10,000円	

(会員:不課税, 会員外:消費税込み)

*本参加費には会場内での飲食費用などは一切, 含まれておりません。

講演内容 最近行われた研究および調査の結果, または成果を上げた新しい企画および試験結果の報告, 新製品の技術紹介などで, 学術的に価値のある未発表な論文

発表分野 基礎, 材料, マグネティックス, エレクトロニクス, 情報工学システム, パワーエレクトロニクス, 産業システム, 電気機器, 電力システム, エネルギー変換・輸送, センサ・マイクロマシン

講演時間 一般講演は「講演8分, 質疑3分, 交替1分」

発表用機材

- ①原則として, 会場に用意する液晶プロジェクタ, パソコン(USBポート)を使用して下さい。
- ②講演者自身のパソコンの持参を認めますが, 接続等に要する時間は講演時間を含むこととします。スイッチャーの用意をします。
- ③講演者へはOA機器利用の手引き書を参照 [こちらから▼](#)
- ④OHPは用意しません。各自パソコンで説明する資料を作成して下さい。

講演論文集 提出された原稿をそのまま原版として, 論文集を出版します。DVD-ROM版, 印刷版を作成しますが, 大会開催前送付または当日渡しとします。発行日は平成29年3月5日とします。

著作権 投稿された論文の著作権は, 電気学会に譲渡していただきます。

- ①著作権譲渡は、著作権法第21条から28条の全てを言います。
- ②他の著作物からの引用にあたっては、著作権上の問題が生じないように十分に注意を払って下さい。
- ③著作権の譲渡を行っても、以下の権利は著者の手元に残るものとします。
- (イ) 著作権以外の例えば特許権のような権利
 - (ロ) 著者が自分の業績をまとめる際にその一部分として使用すること。
 - (ハ) 著者が営利を目的とせずに行う複製（例えば教育資料としての使用）
 - (ニ) その他、日本の著作権法に反しない利用

講演プログラム ホームページにて、平成29年2月1日より公開 [こちらから▼](#)

褒 賞 本大会における若手講演者（大会期間内で35才程度以下）から、40名程度優秀論文発表賞を贈呈します。

注 意 全国大会での講演発表の申込、投稿、発行は上記の手順に基づき行われるものであり、全国大会委員会は、このことによって生じる不利益に対しての責任は一切負いません。

サービス提供

- *会期中、参加者を対象とするWeb上での論文全部公開
- *会期中における電気学会専門委員会などの開催に際して、会議室利用予約を申し受けます。申込方法は追って会告します。
- *託児室の設置について:お子様をお持ちで、育児を必要としている参加者に、安心して大会へご参加頂けるように、今大会も託児室の開設をします。
[詳細はこちらから▼](#)（2月1日～28日まで）
- *本大会へのご参加・論文発表などは、当学会が登録・管理する技術者継続教育（CPD）受講証明サービスの対象です。詳細は、電気学会ホームページ（技術者教育支援事業・JABEE・CPD他）をご覧ください。

聴講者参加費

下記の参加費には、一般・シンポジウム講演の全論文収録DVD-ROM1枚がセットされます。[申し込みはここから▼](#)（2月1日～28日までWeb上にて事前聴講参加登録受付）

	会員（不課税）				会員外（消費税込み）	
	正員	准員	学生員	シニアの正員	会員外	会員外の学生
事前申込み参加費	8,000円	6,000円	4,000円	4,000円	18,000円	7,000円
当日申込み参加費	12,000円	8,000円	5,000円	5,000円	24,000円	8,000円

*会員には「電気学会事業維持員会員、電気、電子情報通信、照明、映像情報メディア、情報処理の5学会、技術士会のいずれかの会員」または、大会委員会が認めた学協会の個人会員を含む。

*シニアの正員とは、「シニア向け電気学会年会費減額制度適用者」に限ります。

*参加費には会場内の飲食費用などは一切、含まれておりません。

論文集（分冊）・DVD-ROMの購入について

分野別分冊（第1～7の予定）による印刷版論文集および一般・シンポジウム講演全論文収録のDVD-ROM版（1枚）を出版します。2月28日迄を事前申込価格とし、2月1日から申し込みを受付けます。各分冊内容および購入方法（追加を含む）については追って本誌2月号で会告します。発行日は平成29年3月5日とします。

1. 大会参加者の追加購入

(消費税込み)

	会員（正員，准員，学生員）		会員外（学生を含む）
	事前追加予約	当日追加	事前・当日追加
論文集	2,000 円／冊	3,000 円／冊	6,000 円／冊
DVD-ROM	4,000 円／枚	6,000 円／枚	12,000 円／枚

2. 大会不参加者の購入（大会後発送）

(消費税込み)

	会 員	会員外（学生を含む）
論文集	3,000 円／冊	6,000 円／冊
DVD-ROM	6,000 円／枚	12,000 円／枚
梱包・送料	一律 1,000 円	

*会員には「電気，電子情報通信，照明，映像情報メディア，情報処理の5学会，技術士会いずれかの個人会員」を含む。

[お申し込みはこちらから▼](#)（2月1日～28日まで）

企業企画セッション 今期大会より，新たに企業企画セッションを開始いたしました。参加頂く企業は，下記のとおりとなっております。一般無料開放ですので，セッションに参加希望の方は，直接，各会場にお越し下さい。

会 場：富山大学 五福キャンパス 経済演習棟1階および経済学部棟

3月15日（水）全 日 K 1 [株式会社東芝（東芝の技術，事業紹介）▼](#)

3月16日（木）午前中 K 2 [株式会社明電舎（社会インフラを支える電気機器とシステム）▼](#)

3月17日（金）午前中 K 3 [東京製綱株式会社
（海外架空送電線の動向）▼](#)

3月17日（金）午前中 K 4 [関西電力株式会社，中部電力株式会社，東京電力株式会社，北陸電力株式会社（配電分野における現在の課題と将来ビジョン）▼](#)

シンポジウム講演 3月15日（水）午前・午後，16日（木）午前，17日（金）午前，午後，全27課題で各課題は3～4時間，本部企画シンポジウム（H）については，一般無料開放です。当日は，お知り合いをお誘い合わせの上，直接会場へお越し下さい。

《本部企画シンポジウム 開催日時順》

3月15日（水）午前9時から12時

H 1 電気システムセキュリティの未来

3月15日（水）午後13時から17時

H 2 自動運転社会の実現に向けた倫理的課題

3月16日（木）午前9時から12時

- H 3 学会の国際化に向けたビジョンと取り組み
- H 4 社会における技術教育と学会の貢献
- 3月17日(金) 午前9時から12時
 - H 5 防災における社会インフラ用センサシステムセキュリティの現状
 - H 6 シニアエンジニアから若いエンジニアへ
(人工知能が拓く未来への期待と不安)
- 3月17日(金) 午後13時から17時
 - H 7 再生可能エネルギー大量導入に向けた研究開発の最新動向と今後の展望 (NEDO「電力系統出力変動対応技術研究開発事業」) ▼

《部門企画シンポジウム 開催日時順》

- 3月15日(水) 午前9時から12時
 - S 1 5 鉄道電気技術のオープンイノベーション2
～鉄道でこんな技術、使えませんか?～
 - S 1 8 需要設備の品質向上と保全高度化に向けた安全・安心技術
- 3月15日(水) 午後13時から17時
 - S 5 配電用変圧器の最近の技術動向と将来展望について
 - S 9 新材料パワー半導体の変換器応用並びにその駆動・パッケージ・受動素子に対する要求性能の最新動向
 - S 1 1 実世界ハプティクスのための最先端制御技術
 - S 1 3 電磁アクチュエータシステムのための磁気現象とその応用技術
 - S 1 6 スマートグリッドの電気事業者・需要者間のサービスインタフェース技術
 - S 1 9 人と化学センサ
- 3月16日(木) 午前9時から12時
 - S 3 ネガワット取引制度創設とバーチャルパワープラント構築に向けて
 - S 6 情報セキュリティ心理学
 - S 8 医用・生体工学の研究動向
 - S 1 4 自動車用パワーエレクトロニクスの新展開- CO₂低減のため変化する自動車(従来車から、ハイブリッド車、燃料電池車まで)
 - S 2 1 高圧・特別高圧用の電力機器・設備に関する絶縁診断技術の現状
- 3月17日(金) 午前9時から12時
 - S 4 原子力における計測制御技術の現状と将来動向
 - S 7 エネルギービッグデータとその利用技術
 - S 2 0 ナノ構造のための最先端MEMS技術：基礎・加工・評価・応用
- 3月17日(金) 午後13時から12時
 - S 1 革新的ライフサイエンス・エネルギーデバイス創出を担う有機エレクトロニクス
 - S 2 電力用電磁機器の高効率化に向けた磁性材料とその特性評価・活用技術
 - S 1 0 産業応用のためのシステム最適化ベンチマーク問題
 - S 1 2 サービスロボットに適する小形モータおよび制御・要素技術
 - S 1 7 次世代パワーデバイスを見据えたパワーエレクトロニクス機器が発生する電磁ノイズ対策の動向

特別講演 (一般無料開放)

日 時：3月16日(木) 14時から16時45分(予定)

会 場：富山国際会議場 3, 4階メインホール

<https://www.ticc.co.jp/access/>

式次第：

会長挨拶 田中 幸二（電気学会会長）
外国学会招聘講演 Prof. JUNE Ho PARK（大韓電気学会会長）
「Microgrid Technologies and Projects in Korea」
特別講演
秋山 賢成 氏（株式会社ソニー・インタラクティブエンタテインメント）
「PlayStation® VR が具現化する未来の世界：VR（仮想現実）の可能性」
松浦 知徳 氏（富山大学 大学院理工学研究部）
「宇宙，船，コンピュータから見た日本海・富山湾」

授与式 日 時：3月16日（木）16時45分から17時45分（予定）
会 場：富山国際会議場 3，4階メインホール
<https://www.ticc.co.jp/access/>
受賞者：平成28年電気学会優秀論文発表賞および第10回電気技術の顕彰制度
「でんきの礎」

懇親会 日 時：3月16日（木）18時00分から20時00分（予定）
会 場：ANA クラウンプラザホテル富山（富山国際会議場に直結）
<http://www.anacrownplaza-toyama.jp/access/index.html>
会 費：一般（5,000円），学生・同伴（2,500円）
メニュー：[こちらから▼](#)
*申し込み方法
・事前申込（準備の都合上，なるべく事前申込をお願いします）
事前申込を行えるよう一般聴講参加の各受付ページ内に申込フォームをご用意いたしましたので是非，ご利用下さい。
*キャンセルについて
・懇親会開催当日から遡り7日以降のキャンセルについて，懇親会参加費の全額を頂戴いたしますので，ご了承下さい。

附設展示会（入場無料）

日 時：3月15日（水）9時から3月17日（金）14時
会 場：富山大学 五福キャンパス 共通教育棟1階，2階
出展企業：岩崎通信機株式会社，関西電力株式会社／株式会社気象工学研究所，計測エンジニアリングシステム株式会社（KESCO），サイバネットシステム株式会社，国立研究開発法人産業技術総合研究所，株式会社JPビジネスサービス，株式会社ストラテジック，スペクトリス株式会社 HBM 事業部，大電株式会社，電気技術開発株式会社，東京製綱株式会社，株式会社東芝，株式会社NEAT，日本海環境サービス株式会社，パワーアカデミー，日置電機株式会社，株式会社日立製作所，北電情報システムサービス株式会社，一般財団法人北陸電気保安協会，北陸電機製造株式会社，北陸電力株式会社，Mywayプラス株式会社，三菱電機株式会社，株式会社明電舎，メトロン技研株式会社，量子科学技術研究開発機構 那珂核融合研究所
(50音順)
*展示会入場者には記念として，素敵なプレゼントをご用意しております。

技術見学会

2コースを技術見学先として予定しております。[詳細およびお申し込みはこちらから▼](#)（2月1日～28日まで）

(Aコース) 東京大学宇宙線研究所神岡宇宙素粒子研究施設 スーパーカミオカンデ・スーパーカミオカンデは、世界最大の水チェレンコフ宇宙素粒子観測装置で、東京大学をはじめ約 35 の大学や研究機関が共同で研究を行っています。本研究の主な目的は、太陽ニュートリノ、大気ニュートリノ、人工ニュートリノなどの観測を通じて、ニュートリノの性質の全容を解明することであり、これにより宇宙の初期に物質がどのように作られたかという謎に迫ることができます。

(Bコース) 西日本旅客鉄道(株) 北陸新幹線白山総合車両所
白山総合車両所は、西日本旅客鉄道(株)の最新型新幹線 W7 系車両の留置施設と定期的な検査、修繕を行う施設を備えた基地です。環境に配慮した最新型車両の構造および北陸の雪に負けない保守の技術について学びます。

その他 (1)全国大会では、大会委員会関係者が、特別講演、シンポジウム、懇親会および各講演会場において写真撮影を行い、その一部をホームページ上などで公開することがございます。予めご了解頂けますようお願い申し上げます。
なお、会場内における参加者個人での録音、撮影は禁止いたします。
(2)大会開催期間中、近隣にて他学会の会合も開催予定されているため宿泊施設の不足が予想されます。ご宿泊予定の方はお早めの確保をお勧めいたします。

大会に関する問合せ先

〒102-0076 東京都千代田区五番町6-2 Homat Horizonビル8階
電気学会 事業サービス課 全国大会事務局
E-mail:taikail0@iee.or.jp, Fax 03-3221-3704